

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究に関するご質問等がありましたら、下記当院の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象となる方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合にはご連絡いただければ研究対象としません。

記

研究機関名	地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター
整理番号	24-480
研究の名称	慢性腎臓病患者における SGLT-2 阻害薬と尿中 L-FABP との関連についての検討
総研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 2026年3月31日
試料・情報の利用を開始する予定日	2025年1月21日
研究の対象	2024年10月から11月までに尿中 L-FABP 値を測定した患者 300 例中、CKD-stage 3b～5 の患者。
研究の目的	慢性腎臓病患者における SGLT-2 阻害薬（ダパグリフロジン（フォシーガ®）10mg）内服の有無と尿中 L-FABP 値の関連を検討する
研究の方法	慢性腎臓病患者における SGLT-2 阻害薬内服の有無と尿中 L-FABP 値の関連を後ろ向きに検討する
研究に用いる試料・情報の種類	情報：電子カルテに記載のある診療記録、検査データ、病歴、治療歴、年齢、等
個人情報の取扱い	患者さんを直接特定できる氏名や住所等の個人情報は、利用する情報から削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
お問い合わせ先	<当院の連絡先> 地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 所属：腎臓内科 研究責任者：倭 成史 住所：大阪府堺市西区家原寺町1丁1番1号 TEL：072-272-1199(代表)